

1 事業情報

下水道事業評価(令和6年度)

担当課

下水道維持課

実施方針	I 快適な生活環境の実現	施策目標	1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	施策	③ 下水道接続率の向上
	IV 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		③ 下水道接続率の向上(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	・生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
施 策	下水道(汚水)は、市民に接続されてはじめてその効果(生活環境の改善や河川などの水質保全)を発揮します。さらに、下水道接続率を向上させることは、資産の有効活用や下水道使用料の収入確保にもつながることから、戸別訪問などによる接続促進活動を行います。また、下水道(汚水)に接続するための工事費用に対する支援の拡充について検討します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・職員による戸別訪問を実施し、水洗化率(人口)の向上を図ります。 ・私道共同排水設備整備の補助などを実施し、水洗化率(人口)の向上を図ります。							
期間	令和6年4月 ~ 令和7年3月							
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
	事業費計	72,000	72,000	0	50,012	50,012	0	69%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	72,000	72,000		50,012	50,012		69%
	人件費	13,365			13,365			100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	9,229千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	13%		
進捗状況	・補助金の申請期間内にある世帯と既供用開始地区（戸塚地区の一部）の水洗化促進活動を9月に実施するにあたって、その準備を進めています。 ・私道共同排水設備整備補助金は、現在9件について交付決定の処理が済んでいます。 ・水洗便所改造資金補助金は、現在132件について執行済となっています。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	・新たに下水道供用開始となった区域の世帯と任意に選定した地区の下水道未接続世帯に対し、切替工事の案内を戸別配布(864件)しました。 ・私道共同排水設備整備補助金は10件(新設8件、布設替2件)、水洗便所改造資金補助金は242件(市内業者の工事90件、市外業者の工事152件)に対し、補助しました。 上記を行ったことで、水洗化人口は2,606人増加し、水洗化率(人口)は、前年度比0.02%増の94.36%となりました。
------	--

5 指標

指標					R4	R5	R6	
指標名	水洗化率(人口)	単位	%	目標値	94.75	94.76	94.78	
算出式・根拠				実績値	94.35	94.34	94.36	

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
業務のプロセス改善に関して、上下水道局ホームページアンケートの結果によると、補助制度を知らない方が未だ多いことが分かりました。令和7年度は、補助金の申請期間内にある世帯に改めて戸別配布を行い、切替工事を促進して参ります。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
本市では、下水道処理区域外においても宅地化が進んでおり、既に汲み取り方式や浄化槽で排水処理をしています。一般的に下水道へ切替える際には、自己負担となる工事費が新規で接続するよりも高額となるため、切替えへの躊躇が水洗化率向上の足かせになっていると思われるが、今後も、周知・啓発や戸別訪問を続け、関係する皆様のご理解とご協力を得ながら、下水道未接続世帯の解消に努めて参ります。	現状維持で継続